

樽商大生がスタンプラリー企画

小樽と北前船 歴史学ぼう

小樽商大生が、北前船寄港地・船主集落として日本遺産の認定を受けた小樽の歴史を楽しく学んでもらおうと21～31日、北前船に関係する歴史的建造物を巡るスタンプラリーを企画した。新たな観光ルートを作るのが狙いで、企画した学生は「観光客や市民に小樽の発展の歴史や北前船とのつながりを身近に感じてもらいたい」と話す。

同大の科目「商大生が小樽の活性化について本気で考えるプロジェクト(マジプロ)」を履修する1年生3人と3年生1人



スタンプラリーとツアーをアピールするポスター

きょうから 倉庫や旧銀行など紹介／台紙提示で飲食割引も

の計4人のチームが考案した。北運河から色内、小樽堺町通り商店街付近にかけてを「小樽北前船ストリート」と設定。スタンプラリー用の台紙は「北前船手形」と名付け、北前船船主が建てた倉庫や旧銀行などゆかりのある歴史的建造物12件を紹介している。

スタンプはそのうちの6件と2件の商業施設の計8カ所に設置。スタンプを2個以上集めるとプレゼント抽選に応募でき、小樽運河プラザと小樽堺町通り商店街の観光案内所では菓子してもらえる。「北前船手形」を提示すると割引サービスを受けられる飲食店もある。手形は小樽運河プラザやスタンプ設置店などにある。

24日午後1時からは、「北前船ストリート探検ツアー」を行う。主に小学4～6年生と保護者が対象で、ガイドの案内で小樽運河プラザからメルヘン交差点を散策する。前日までに電子メール(yucmaji.abjh@gmail.com)に①子どもの名前②学年③小学校名④保護者の名前④緊急連絡先を記入し申し込む。定員30人。(渡辺佐保子)

道内国公立8大学 千人が春をつかむ

後期合格者発表

道内の国公立12大学のうち、北大など8大学は20日、2019年度一般入試後期日程の合格者を発表した。約千人に待望の「春」が来た。

北大は546人が合格。後期の合格者に占める道内出身者の割合は15.4%で、記録の残る1990年度以降の合格者を発表する。

降で最も低かった。

北大を除く7大学の合格

者数は、旭川医科大学25人、

小樽商科大104人、帯広

畜産大35人、北見工業大2

54人、公立ほこだて未来

大28人、札幌市立大16人、

名寄市立大24人。

室蘭工業大は21日、北海

道教育大は22日に合格発表

を行う。札幌医科大学は後期

日程の募集はしていない。

釧路公立大は21日に中期日

程の合格者を発表する。

(石田礼)

国公立大8校で
後期の合格発表

一般入試2次
北海道など道内の
8国公立大学で20日、
一般入試2次試験後期
日程の合格発表があっ

た。

北大の後期の合格者
は昨年より13人減の5
46人、平均倍率は3
・8倍。道外高校出身
者の割合は昨年より2
・3割高い84・1%
で、現行の分離・分割
による入試制度が始ま
った1990年以降で
最高となった。

20日は北大のほか、
小樽商大▽帯広畜産大
▽旭川医科大▽北見工
大▽公立ほこだて未来
大▽札幌市立大▽名寄
市立大の各大学で合格
発表が行われた。室蘭
工大と中期日程の釧路
公立大は21日、道教育
大は22日にそれぞれ合
格発表がある。

【澤俊太郎】

運動不足解消へ 玉入れなど熱戦

小樽でイベント

日頃の運動不足を楽しく解消するイベント「第2回おとなもからだうごかそう」が21日、小樽市総合体



玉入れに取り組む参加者

育館で開かれた。市内の企業や飲食店の常連らでつくる24チーム、約200人が参加しゲーム形式で運動を楽しんだ。

市民有志でつくる小樽幼児体力向上委員会の主催。

同委員会は小樽市内で月1回程度、3〜7歳向け無料運動教室を開いている。子ども向けの運動イベント「からだうごかそうフェスティバル」に合わせ、昨年からは大人向けのイベントも始めた。子ども向けイベントには約150人が参加した。

チームは綱引きや大玉転がし、玉入れなど9種目で競い合った。優勝チームには賞金10万円が贈られるとあって参加者は真剣な表情で競技に取り組んでいた。小樽商科大ラグビー部の鈴木康太主将(3年)は「ゲーム形式で楽しい。いつもきつい練習に取り組んでいるので上位に入っている自信はあります」と話していた。

(渡辺佐保子)